


平成28年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

1.住民による地域福祉活動の支援

(1) 地区社会福祉協議会活動の支援	
地区社会福祉協議会活動への助成	
地区社会福祉協議会の運営および活動の推進のために助成金を交付した。	
①地区社協活動運営費（市社協補助金） 50,000円×22地区（計1,100,000円）	
②地区社協助成金 230,000円×22地区（計5,060,000円）	
地区社協運営・事業支援	
地区担当制により、職員が運営支援や研修・事業実施の支援を行った。	
地区社会福祉協議会分科会（会長・事務局長合同会議）	
①実施日：5月19日（木） 出席者：30名 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度地区社協助成金の申請について ・平成28年度保土ヶ谷区社協事業計画について ・ほっとなまちづくりについて ・地域包括ケアシステム構築に向けた推進体制について ・地区社協主催の各種研修への企画協力について ・区社協における食を通じた支援の取組について ・熊本地震への対応について ・災害時における地区社協の役割について（情報交換） 	
②実施日：9月29日（木） 出席者：37名 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷区社協評議員候補者の推薦について ・ほっとなまちづくりフォーラム～第34回保土ヶ谷区社会福祉大会～について ・ほっとなまちづくりについて ・世帯賛助会費について ・地区社協の定例会議の開催状況について（情報交換） 	3/23 情報交換の様子
③実施日：11月29日（火） 出席者：27名 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法の改正について ・平成29年度保土ヶ谷区社協評議員候補者の選出について ・区社協における食支援の状況について（報告） ・ほっとなまちづくり推進テーマ3 担い手づくり・情報について(情報交換) 	
④実施日：3月23日（木） 出席者：32名 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保土ヶ谷区社協理事候補者等の選出について ・ほっとなまちづくりについて ・平成29年度地区社協への助成金について ・改訂「地区社協のてびき（素案）」意見募集について ・ほっとなまちづくりの取組状況について（情報交換） 	

あんしん訪問員研修 ※区事業に企画協力し、地区社協役員も対象として実施

実施日：7月14日（木）

テーマ：「地域で取り組む緩やかな見守りについて」

講師：社会福祉法人大樹 理事長 山本一郎氏 参加者：317名



地区社協研修（区域）

実施日：2月24日（金）

テーマ：「元気な地域づくりのヒント」

講師：NPO法人夢コミネット 代表 時任和子氏 参加者：78名 2/24 地区社協研修の様子

(2) 小地域支援活動

第3期保土ケ谷区地域福祉保健計画の推進

①地区社協助成金（再掲）

230,000円×22地区（計5,060,000円）

②地区社協活動への参画

定例会、総会および各種会議、事業等に参加し、現状把握と活動支援を行った。

③地区別計画の策定支援

区役所、地域ケアプラザと地区支援チームを構成。情報を共有し地区支援を行った。

④区全域計画の推進

区役所との共同事務局として、計画の推進に参画した。

○ほっとなまちづくり推進会議（年2回）

○地区支援チームリーダー会議（年3回）

○地区支援チーム研修（年2回）

生活支援体制整備事業の推進

区と連携し、保土ケ谷区における協議体のあり方の整理、区域アセスメント、2層コーディネーター支援等を行った。

①区生活支援体制整備事業推進会議

実施日：5月20日（金） 10月27日（木） 3月17日（金）

内容：事業スケジュールの確認、保土ケ谷区における協議体のあり方について、区域アセスメントの状況について 等

②2層生活支援コーディネーター支援

・コーディネーター連絡会の開催 毎月1回（別掲）

・個別ヒアリング、個別相談対応等 随時

③住民主体の地域づくり

生活支援の仕組みづくりに向けて、地域住民と2層生活支援コーディネーターが共に学び、考える機会として、次の取組を実施した。

【支えあいの仕組みづくり勉強会】

実施日：11月2日（水） 参加者：43名

内容：先進3地区のちょっとボランティアの仕組み、取組の進め方を学ぶ



11/2 支えあいの仕組みづくり勉強会の様子

【支えあいマップインストラクター講座】

実施日：1月17日（火） 参加者：20名

内容：支えあいマップの作り方、話し合いの進め方を学ぶ

地域ケアプラザとの連携

地域ケアプラザと連携し、小地域支援を行った。

①地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会（計12回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、
各ケアプラザの地域交流事業の報告等

実施日：4月13日（水） 5月11日（水） 6月8日（水）
7月13日（水） 8月10日（水） 9月14日（水）
10月12日（水） 11月9日（水） 12月14日（水）
1月11日（水） 2月8日（水） 3月8日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、区職員、区社協職員等

②地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会（計12回）

事業推進に必要な知識・情報の共有、具体的な取組手法等の検討
市域、区域、地区域の取組状況の報告等

実施日：4月21日（木） 5月23日（月） 6月3日（金）
7月6日（水） 8月5日（金） 9月2日（金）
10月7日（金） 11月4日（金） 12月2日（金）
1月6日（金） 2月3日（金） 3月3日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点ほか

参加者：各地域ケアプラザ生活支援コーディネーター、
区職員、区社協職員等



12/14 地域活動交流・
生活支援コーディネーター
合同連絡会の様子

③地域活動交流・生活支援コーディネーター合同連絡会

お互いの業務理解、地域づくりにおける具体的な連携に向けて（グループワーク）

実施日：12月14日（水） 16：00～17：00

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーターおよび生活支援
コーディネーター、区職員、区社協職員

(3) 財源の確保・財政基盤の強化

あったかほ도가や助成金

地域福祉の推進をはかるため、市社協基金果実（よこはまあいあい基金、障害者年記念基金）、横浜市社協善意銀行、共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、保土ヶ谷区社協善意銀行、世帯賛助会費を財源にあったかほ도가や助成金事業を実施した。

配分審査会実施日：6月15日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

出席者：委員6名、事務局4名 計10名

助成決定内容 ※詳細別掲（P32：別表3）

区分	団体数	金額
A 市民参加による地域福祉推進事業	① 7件	1,281,000
	② 5件	759,000
	③ 17件	1,439,000
	④ 43件	1,979,000
	⑤ 2件	94,000
B 障がい当事者活動	① 1件	114,000
	② 2件	370,000
	③ 1件	95,000
	④ 2件	94,000
	⑤ 8件	376,000
C 福祉のまちづくり活動	① 55件	2,552,000
	② 10件	274,000
D 市民参加による要援護者支援事業	① 4件	664,000
	② 0件	0
	③ 1件	95,000
	④ 0件	0
E 新規事業立ち上げ資金	4件	188,000
合計	162件	10,374,000

(4) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：2名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：団体54、新規登録：団体7

個人：1,607名、新規登録：134名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：76.9%、平成27年度：64.5%）

分類		依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数
児童	単発	3	2	0	1	0	1	4
	継続	1	1	0	0	0	4	22
障がい	単発	43	36	0	2	5	119	376
	継続	28	17	4	3	4	21	400
高齢者	単発	33	25	0	3	5	73	213
	継続	36	30	3	1	2	79	462
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	4	4	0	0	0	4	17
	継続	1	1	0	0	1	1	3
その他	単発	4	3	0	0	0	2	7
	継続	3	1	2	0	0	3	23
合計	単発	87	70	0	6	10	199	617
	継続	69	50	9	4	7	108	910
	合計	156	120	9	10	17	307	1,527

保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体および地域防災拠点などが、平常時から交流をすることで連携の充実をはかることを目的とし、各種研修および訓練等を行った。

(区役所と共同事務局)

〈総会〉

実施日：5月15日(日)

参加：26名(団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等 委任状含む)

場所：区福祉保健活動拠点

内容：平成27年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

平成28年度活動計画(案)及び収支予算(案)について

〈運営委員会〉 計13回

実施日： 4月7日(木) 4月14日(木) 5月2日(月) 6月13日(月)

7月12日(火) 8月16日(火) 9月7日(水) 11月16日(水)

12月21日(水) 1月24日(火) 2月3日(金) 2月24日(金)

3月11日(土)

〈防災・減災に関連する講座の実施〉

地域が開催する防災講習会に赴き、区災害ボランティアネットワークの活動をPRするとともに防災・減災活動の啓発を行いました。

-実績- 計19回 延べ911名参加

〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

(1) くぬぎ台小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月2日(日)

参加者：600名

内容：ボランティア受付、避難所体験コーナー

(2) 保土ケ谷小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月2日(日)

参加者：500名

内容：ささえあいバンダナの啓発



10/15区民まつりの様子

〈ほどがや区民まつりへの参加〉

実施日：10月15日(土)

場所：保土ケ谷公園

内容：よろず相談コーナー、身近なものを使った防災グッズの作成体験、熊本地震資料のパネル展示、黄色と緑のバンダナやSOSマグネットの啓発

〈保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク研修会

「帷子川津波ウォーキング in 保土ケ谷」>

実施日：3月11日(土)

内容：区民を対象に、かながわ県民センターから帷子川沿いを進み、

星川中央公園までウォーキング。

風水害に関する津波対策システムや海拔表示を確認し、地域の防災意識を深めた。

参加：34名

〈ホームページの運営〉

ボランティアネットワーク活動の広報や地域の防災活動の紹介等を掲載

毎月17日更新 (http://www.geocities.jp/saibora_net/saibora/index.html)

2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) ボランティア講座等の開催

夏休み福祉体験学習「夏休みちょっとだけボランティア2016」

区内小学生・中学生・市内高校生を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内福祉施設や地域のボランティアグループでの体験学習等を行った。

《施設体験・地域活動コース》

オリエンテーション：7月26日（火）

活動日：7月28日（木）～8月18日（木）（うち2～3日間）

まとめ：8月19日（金）

参加者：17名

【協力施設】 昴保育園、新桜ヶ丘保育園、明神台保育園、合歓の木保育園、境木保育園、ほどがや希望の家 特別養護老人ホーム夢の里、特別養護老人ホームかわしまホーム、星川地域ケアプラザ ハロースタンプ、さくらの会、千丸台食事サポート、保土ヶ谷子育て支援団体チャット わんぱく隊、上星川配食、親子のフリースペース「ピア」、子育てサロン「おもちゃ箱」
（施設コース9か所、地域コース8か所 計区内17か所）

《点訳体験コース》

実施日：7月29日（金）

内 容：視覚障がいについて、点訳体験

参加者：9名

《手話体験コース》

実施日：7月29日（金）

内 容：聴覚障がいについて、手話体験

参加者：12名



7/29手話体験コースの様子

ボランティア入門講座「はじめの一步」

ボランティア活動に関する基礎知識やカードを使ったボランティア疑似体験を通じて円滑なボランティア活動につなげることを目的として実施した。

実施回数：年3回

内 容：ボランティア活動のポイント、注意事項、保険や疑似体験など

参加者：51名



子育て応援講座

「日本の子どもたちはいま」をテーマに、子どもを取り巻く現状と居場所づくりについて、地域で活動できる支援者の育成を図った。

第1回 実施日：10月1日（土）

～貧困、虐待、いじめ 今の子どもたちを取り巻く社会の現状とは？～

講師：NPO法人よこはまチャイルドライン 代表理事 徳丸のり子氏

参加者：31名

第2回 実施日：11月12日（土） ～子どもたちの居場所・地域コミュニティとは～

講師：子どもの未来サポートオフィス 代表 米田佐和子氏 参加者：31名

場 所：ほどがや市民活動センター（アワーズ）

共 催：ほどがや市民活動センター（アワーズ）、地域子育て支援拠点こっころ

(3) 学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業

学校等における福祉教育への取り組みについて、情報提供・講師調整などの支援をした。

支援数 : 16校 (小学校12、中学校2、高等学校1、特別支援学校1)

内 容 : 高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導体験、聴覚障がいの方の話
盲導犬ユーザーの方の話、パラリンピック選手の話
車いすユーザーの方の話、義足の陸上競技選手の話
肢体不自由の方の話、視覚障がいの方の話等

実施回数：小学校	23日	40コマ	延べ参加者数	3,716名
中学校	2日	2コマ	延べ参加者数	152名
高等学校	1日	1コマ	延べ参加者数	337名
特別支援学校	1日	2コマ	延べ参加者数	33名

福祉教育担当者連絡会

教員の情報交換の場を設け、今後実施する福祉学習について理解を深めるために開催した。

実施日：8月25日 (木)

対 象：小・中・高等学校等教員

内 容：視覚障がいのある方・聴覚障がいのある方・肢体不自由のある方のお話、車椅子体験、高齢者疑似体験、点字体験

講 師：テンドーよかボラ、グループ麦、点訳サークル虹、
盲導犬ユーザーの方、保土ヶ谷区聴覚障害者協会、
義足の陸上競技選手

参加者：23名 (講師含む)

〈福祉教育ニュース発行〉

3月発行 500部 区内小中学校等へ配布

実施校教員、協力団体・ボランティア等のコメント

平成28年度学校等における福祉教育の実施状況

平成28年度区内地域ケアプラザ・学校等における福祉教育の実施状況

〈先生のための福祉講座〉

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：7月27日 (水)、7月28日 (木) (両日同内容)

内 容：①「福祉とは、福祉教育とは」

②「福祉教育をより効果的に実施する工夫を共に考える」

対 象：市内小・中・高等学校、特別支援学校の教員

参 加：34名



8/25義足体験の様子

(4) 福祉意識の啓発

第34回保土ヶ谷区社会福祉大会

社会福祉の啓発を目的とした講演、福祉作品展等を実施するとともに、地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行った。(共催：保土ヶ谷区役所)

実施日：12月17日 (土)

場 所：保土ヶ谷公会堂 参加者：約600名

内 容：①社会福祉功績者表彰 自立支援活動功労 3名・7団体 金品寄贈功労 2団体

②保土ヶ谷ほっとなまちづくり活動発表

〈岩間地区・川島東部地区〉

コメンテーター：静岡福祉大学 社会福祉学部 健康福祉学科 教授 西尾敦史氏

福祉作品展…出展10団体 福祉バザー…出店9団体

(5) 企業等の福祉貢献活動の支援

クリスマスケーキの配分

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：12月22日（金）

配分先：児童福祉施設6か所、障害者地域作業所等21か所

当事者・ボランティアグループ1団体

寄付者：株式会社日本動熱機製作所（保土ヶ谷区上菅田町1332）

災害備蓄物品の配分

善意銀行に缶パン50個、アルファ米100個、保存用飲料水18ケースの寄託を受け、食料支援団体へ配分した。

実施日：11月7日（月）

配分先：青少年支援活動団体1か所

寄付者：中央労働金庫 星川支店（保土ヶ谷区川辺町4-6）

善意銀行にカロリーメイト3,000個の寄託を受け、青少年支援活動団体、児童福祉施設、生活困窮者に配分した。

受領日：3月21日（火）

寄付者：横浜市立市民病院（保土ヶ谷区岡沢町56）

3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援	
保土ケ谷区地域自立支援協議会	障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている会議に、事務局のメンバーとして参画した。自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、情報部会、当事者部会およびこども部会に参画した。
【全体会】	日 時：5月19日（木）15：00～16：30 場 所：いわまワークス 内 容：①協議会の目的、位置づけ ②代表選出 ③各部会報告および計画 ほか
【事務局会議】	各部会報告、協議会の運営および各部会事業内容の検討を行った。
各種施設運営協議会等への参加	地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、はまっ子ふれあいスクール、区内地域ケアプラザの運営協議会等に参加し、連携強化に努めた。
チアアップほ도가やの実施	当事者部会、桜丘高校、区社協が共催で実施。平成28年度は59名の桜丘高校の生徒が9か所の事業所に分かれ、夏休みの活動体験と桜丘高校文化祭での作品販売を行った。
保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会への参加	保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会（区作連）の全体会などに参加し、情報提供などを行った。また、防災部会が実施する障がい者の理解講座を地域に周知するための連携を行った。

(2) 外出支援・送迎サービス事業

送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

公共交通機関での外出が困難な高齢者や障がい児者を対象に、送迎専用車両でボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

1. 事業実施状況

送迎車両：3台

（車椅子用リフト付1台、助手席回転シート付1台、後部座席回転シート付1台）

利用登録者：338名 利用件数：1,572件

ボランティア登録者数：運転ボランティア15名

(内訳)	目 的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
	医療機関	1,158	36	1,194
	福祉サービス	0	128	128
	行政手続き	6	4	10
	その他	0	240	240
	合 計	1,164	408	1,572

2. ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

①実施月：5月9日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：4名

内 容：個人情報取扱について、横浜市個人情報の保護に関する条例および個人情報取扱特記事項に基づき研修

②実施日：1月26日（木）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：7名

内 容：保土ヶ谷警察署より安全講習の講話、送迎車両入替に伴う車両の説明、情報交換等

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護に関わる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

1. 相談件数：48件

(内訳)

対象者種別	件数
知的障がい者	7
精神障がい者	6
身体障がい者	1
高齢・認知症	6
高齢・その他(認知症以外)	28
その他	0
合計	48

2. 契約者数：44名（平成29年3月31日現在）

28年度新規契約者数：17名 契約終了者数：6名

3. 契約件数：57件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	41
財産関係書類等預かりサービス	16
合計	57

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対象	実施場所
7月7日（木）	シニア大学受講生	狩場緑風荘
7月19日（火）	地域住民(介護者のつどい)	川島地域ケアプラザ
7月21日（木）	ケアマネジャー	常盤台地域ケアプラザ
7月22日（金）	ケアマネジャー	上菅田地域ケアプラザ
7月28日（木）	ケアマネジャー	今井地域ケアプラザ
9月30日（金）	新任ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ
11月30日（水）	地域住民	常盤台地域ケアプラザ

地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換および事例検討、サポートネット等各種研修会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見サポートネット

1. サポートネット分科会

西区、南区、保土ヶ谷区の市民後見人バンク登録者を対象に、市民後見人の支援を目的として事例検討および研修を実施した。

第1回：7月27日（水） 場 所：西区福祉保健活動拠点

第2回：11月15日（火） 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

第3回：2月15日（水） 場 所：南区役所

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師2名、地域包括支援センター職員
区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、区生活支援課職員

2. サポートネット全体会

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネット全体会へ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

第1回：10月11日（火） 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

第2回：1月17日（火） 場 所：区役所

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師2名、地域包括支援センター職員
区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、基幹相談支援センター3名

3. 成年後見制度勉強会

実施日：6月21日（火） 場 所：区役所

参加者：地域包括支援センター職員、区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員

(4) 障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「ほっとフレンズ」

区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

ほっとフレンズ2016夏祭り

実施日：8月7日（日） 10：00～15：00

場 所：常盤台地域ケアプラザ 参加者：障がい児15名、ボランティア23名

ほっとフレンズ2017春祭り

実施日：3月26日（日） 10：00～15：00

場 所：仏向地域ケアプラザ 参加者：障がい児16名、ボランティア17名

(5) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ボランティアの育成を行った。

相談窓口での相談調整

障がいのある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数：244件

(内訳)

対象者種別	件数
身体障がい	54
知的障がい	64
精神障がい	31
複数障がい	18
その他（高齢者含む）	77
合計	244

ボランティアの発掘と育成

ガイドボランティア募集のチラシを作成し、区内班回覧を行った。また、区民会議や地域の会議などでガイドボランティアの必要性を説明し、人材の発掘を依頼した。横浜国大や横浜市大を訪問し、大学生への周知も依頼した。

事業者連絡会の開催

障がい児者支援事業者間の連携と事業者のスキルアップを図り開催した。

実施日：7月14日（木） 参加者：14事業所（21名）、推進委員6名

1月11日（水） 参加者：5事業所（6名）、推進委員3名

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：移動情報センター事業説明、情報交換、課題共有

推進会議の開催

移動情報センターの各業務の推進について、関係機関の方から意見をいただく推進会議を定期的で開催した。

年4回開催

6月27日（月）・9月26日（月）・11月28日（月）・3月6日（月）

ガイドボランティアと利用者の交流会

ガイドボランティアと利用者がケーキづくりを通じて交流を図るイベントを実施。

お菓子作りには横浜市立南高校の料理部がボランティアで協力。

また、ガイドボランティアを希望している方にも参加していただき、

マッチングも同時に行った。

平成29年3月20日（月・祝）

参加者25名 ガイドボランティア9名 南高校生徒16名 関係者7名



(6) 当事者団体等の支援	
障がい者週間キャンペーン	
<p>「障害者週間」に障がい理解促進のためのキャンペーン活動を実施した。</p> <p>実施日：12月8日（木）</p> <p>場 所：JR保土ケ谷駅、区役所前、イオン天王町店</p> <p>参加者：保土ケ谷区心身障害者・児団体協議会 約35名 ボランティア団体・帷子小学校（3年生・教師） 55名</p> <p>内 容：チラシ・ティッシュの配布</p>	
保土ケ谷区心身障害者・児団体協議会への援助	
<p>区心身障害者・児団体協議会の次の活動および運営への支援・協力を行った。</p> <p>日帰り研修</p> <p>実施日：9月7日（水）</p> <p>場 所：生命の星地球博物館・しいたけ狩り・かまぼこ博物館 参加者：51名</p> <p>理事会（年2回）総会の開催等への協力</p>	
(7) 児童福祉の推進	
保土ケ谷区地域子育て支援連絡会	
<p>地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、関係団体との連携を図った。全体会を2回開催した。また、エリア別連絡会などで地域の情報について共有した。（区役所、保育園、保土ケ谷区地域子育て支援拠点こっころとの共同事務局）</p> <p>①実施日：7月20日（水） 場 所：保土ケ谷公会堂</p> <p>内 容：「子育てキャッチフレーズの決定」 講演「自尊感情を高める親への関わり方 ～世代を超えて～」</p> <p>②実施日：3月7日（火） 場 所：保土ケ谷公会堂</p> <p>内 容：子育て支援連絡会のこれまでの取組と成果、今後の目標について 講演「地域における子育て支援の取り組みの総評及び多世代交流について」</p>	

(8) 生活福祉資金貸付事業

福祉資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,748件

貸付件数：8件 貸付総額：3,524,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	0	0
	教育支援資金	8	3,524,000
	合計	8	3,524,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：139件 貸付件数：なし

緊急小口資金

低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：87件 貸付件数：なし

臨時特例つなぎ資金

離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して、公的給付までの期間の生活費の貸付について相談を行った。

相談件数：4件 貸付件数：なし

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費および一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：50件 貸付件数：なし

生活福祉資金貸付事業民生委員研修

新任民生委員および借受世帯をもっていない民生委員を対象に、生活福祉資金貸付制度についての説明や民生委員への協力依頼および情報交換を目的として実施した。

実施日：平成29年3月15日（水）13：30～15：00

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：16人

(9) 困窮世帯等への支援

食糧支援

1.NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンと連携し、経済的困窮から食事をとることができない方の生活の安定を図り、自立をはかることを目的に食糧パッケージの送付を行いました。

支援数：40世帯 送付回数：119回

2.区内企業との連携

日本ウィンナー(株)と提携して食品ロスの寄贈を受け、困窮世帯への支援のほか、一人暮らし高齢者への配食等の活動で使用する食材として提供した。

また、区役所や特別養護老人ホームの防災備蓄物品のうち消費期限が近い物の提供を受けて、食糧支援に活用した。

3.フードドライブ

フードドライブの取組について啓発を進め、地域での企画・実施を支援した。

仏向地区社協と共催でフードドライブを2回実施し、集まった食材はセカンドハーベスト・ジャパンや区社協の食支援で活用した。

(10) その他

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費の援護を行った。

援護件数：20件 援護金額 8,940円

交通費の援護	20	8,940円
衣類等の援護	0	0円
合計	20	8,940円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（主に火災）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:3件、合計45,000円（区社協分:25,000円 県共募分:20,000円）

内訳

区分	件数	区社協分単価	見舞金額	県共募分単価	見舞金額
全焼	1	10,000	10,000	10,000	10,000
半焼	1	5,000	5,000	5,000	5,000
死亡	1	10,000	10,000	5,000	5,000
合計	3		25,000		20,000

交通遺児援護金の贈呈

H28年度は、激励金の対象となる区内交通遺児の入学や卒業がなかった。

4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(敬称略)

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催		
理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
5月30日(月) 12名	1.平成27年度事業報告および収支決算について 2.監事監査報告について 3.情報の公開に関する規程の一部改正について 4.会員の入会について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された
9月5日(月) 12名	1.補正予算(案)について 2.評議員の選任について 3.事務局規程の一部改正について	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任された 羽根一男(自治会・町内会分科会) 吉田文信(自治会・町内会分科会) 田中久(自治会・町内会分科会) 赤坂厚子(ボランティア・市民活動分科会) 3.原案どおり承認された
12月20日(火) 12名	1.定款の改正について 2.理事・評議員の選任規程の一部改正について 3.評議員選任・解任委員会運営規則の制定について 4.職員就業規程の一部改正について 5.評議員の選任について 6.会員の入会について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.原案どおり承認された
3月24日(金) 14名	1.評議員選任・解任委員会委員の選任および委員会の招集について 2.評議員候補者の推薦について 3.平成29年事業計画および予算案について 4.定款変更に伴う諸規程の改正について 5.経理規程の改正について 6.平成28年度一般会計収入支出予算の補正について	1.次のとおり選任された 安藤悠子(区社協監事) 土師幸子(区社協監事) 山本実(区政推進課長) 澤井利光(区総務課庶務係長) 2.各部会から選出された候補者23名を評議員に推薦した 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.原案どおり承認された

評議員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月31日（火） 22名	1.平成27年度事業報告及び決算報告 について 2.監事監査報告について 3.理事・監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.次のとおり選任された 理事 出口洋一（地域施設分科会・行政） 監事 吉富秀一（地域施設分科会・行政）
9月7日（水） 16名	1.補正予算（案）について 2.理事の選任について 3.事務局規程の一部改正について	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任された 畑尻明（自治会・町内会分科会） 穴原豊（ボランティア・市民活動分科会） 3.原案どおり承認された
12月22日（木） 18名	1.定款の改正について 2.理事・評議員選任規程の一部改正 について 3.職員就業規程の一部改正について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
3月28日（火） 18名	1.平成29年度事業計画および予算案 について 2.定款変更に伴う諸規程の改正について 3.経理規程の改正について 4.平成28年度一般会計収入支出予算の 補正について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された

監事監査		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月16日（月） 2名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

地域福祉関係団体部会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
8月31日(水) 8名	1.理事および評議員候補者の選出について	1.次のとおり選出された 理事候補者 畑尻明(自治会町内会分科会) 穴原豊(ボランティア・市民活動分科会) 評議員候補者 羽根一男(自治会町内会分科会) 吉田文信(自治会町内会分科会) 田中久(自治会町内会分科会) 赤坂厚子(ボランティア・市民活動分科会)
12月13日(火) 書面審議	1.評議員候補者の選出について	1.次のとおり選出された 中西義宣(地区社協分科会) 近藤忠行(地区社協分科会)
2月21日(火) 9名	1.正副部会長の選出について	1.次のとおり選出された 部会長 山崎滋(地区社会福祉協議会分科会) 副部会長 南出俊男(地区社会福祉協議会分科会)
地域団体分科会		
2月13日(月) 5名	1.正副分科会長の選出について 2.区社協役員候補者の推薦について 3.区社協広報紙「社協ほどがや」 編集委員の選出について	1.次のとおり選出された 分科会長 北村美代子(区保護司会) 副分科会長 松野忍(区老人クラブ連合会) 2.次のとおり推薦された 理事候補者 大久保節子(区子ども会育成連絡協議会) 評議員候補者 北村美代子(区保護司会) 松野忍(区老人クラブ連合会) 3.次のとおり選出された 大久保節子(区子ども会育成連絡協議会)

福祉施設分科会

<p>2月14日（火） 11名</p>	<p>1.正・副分科会長の選任について</p> <p>2.区社協役員候補者の推薦について</p> <p>3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について</p>	<p>1.次のとおり選任された分科会長 米津剛（保土ヶ谷区生活支援センター）</p> <p>副分科会長 浜走弘之（のぼら園）</p> <p>2.次のとおり推薦された理事候補者 米津剛（保土ヶ谷区生活支援センター）</p> <p>評議員候補者 浜走弘之（のぼら園） 森泰昭（仏向地域ケアプラザ）</p> <p>3.次のとおり選出された大塚威英（今井地域ケアプラザ）</p>
-------------------------	---	---

地域施設分科会

<p>2月14日（火） 4名</p>	<p>1.正・副分科会長の選任について</p> <p>2.区社協役員候補者の推薦について</p> <p>3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について</p>	<p>1.次のとおり選任された分科会長 島田直樹（ほ도가や希望の家）</p> <p>副分科会長 谷口実（夢21西谷）</p> <p>2.次のとおり推薦された理事候補者 山口哲顕（区医師会） 出口洋一（福祉保健センター担当部長）</p> <p>評議員候補者 金子由紀子（横浜SSJワークショップメンバーズ） 伊藤洋介（幸会 タキオン） 名木斉（地域振興課長） 内田沢子（高齢・障害支援課長）</p> <p>3.次のとおり選出された菊池明子（ほ도가やカルガモの会）</p>
------------------------	---	--

当事者団体部会		
1月31日（火） 5名	1.正・副会長の選任について 2.区社協役員候補者の推薦について 3.区社協広報紙「社協ほどがや」 編集委員の選出について	1.次のとおり選任された 部会長 関塚龍補（区視覚障害者福祉協会） 副部会長 大羽更明（たちばな会） 2.次のとおり推薦された 理事候補者 関塚龍補（区視覚障害者福祉協会） 評議員候補者 大羽更明（たちばな会） 3.次のとおり選出された 菅沼久美子（ハートの会）

民生委員児童委員分科会（保土ヶ谷区民生委員児童委員協議会）		
12月16日（金） 46名	11.区社協評議員候補者の推薦、民生 委員児童委員分科会正副会長及び 「社協ほどがや」編集委員会委員 の選出について	11.次のとおり推薦・選出された 評議員候補者 喜多ヨシエ（星川地区） 井上力（川島東部地区） 市村栄子（仏向地区） 分科会長 江渕武雄（西谷地区） 副分科会長 井上力（川島東部地区） 編集委員 岩渕夫己子（保土ヶ谷東部地区）
2月10日（金） 46名	7.区社協理事及び監事候補者の推薦 について	7.次のとおり推薦された 理事候補者 江渕武雄（西谷地区） 監事候補者 安藤悠子（和田地区）

自治会町内会分科会（保土ヶ谷区連合町内会長連絡会）		
2月17日（金） 20名	7.区社協理事並びに評議員候補者の 推薦、及び各種委員の選出について	7.次のとおり推薦・選出された 理事候補者 畑尻明（岩間地区） 評議員候補者 羽根一男（保土ヶ谷南部地区） 吉田文信（新桜ヶ丘地区） 田中久（権太坂境木地区） 鈴木方規（川島原地区） 「社協ほどがや」編集委員 中村好美（新桜ヶ丘地区）

地区社協分科会（再掲：P1）		
実施日 出席者数	主な議題	結果
5月19日（木） 30名	<ol style="list-style-type: none"> 1.平成28年度地区社協助成金の申請について 2.平成28年度保土ヶ谷区社協事業計画について 3.ほっとなまちづくりについて 4.地域包括ケアシステム構築に向けた推進体制について 5.地区社協主催の各種研修への企画協力について 6.区社協における食を通じた支援の取組について 7.熊本地震への対応について 8.災害時における地区社協の役割について 	<ol style="list-style-type: none"> 1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.資料に基づき事務局より説明した 7.資料に基づき事務局より説明した 8.情報交換を実施した
9月29日（木） 37名	<ol style="list-style-type: none"> 1.保土ヶ谷区社協評議員候補者の推薦について 2.ほっとなまちづくりフォーラム～第34回保土ヶ谷区社会福祉大会～について 3.ほっとなまちづくりについて 4.世帯賛助会費について 5.地区社協の定例会議の開催状況について 	<ol style="list-style-type: none"> 1.次のとおり推薦された 近藤忠行（中央東部地区） 中西義宣（中央地区） 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.情報交換を実施した
11月29日（火） 27名	<ol style="list-style-type: none"> 1.社会福祉法の改正について 2.平成29年度保土ヶ谷区社協評議員候補者の選出について 3.区社協における食支援の状況について 4.ほっとなまちづくり推進テーマ3 担い手づくり・情報について 	<ol style="list-style-type: none"> 1.資料に基づき事務局より説明した 2.次のとおり推薦された 金子久夫（上新地区） 嘉山晴久（笹山地区） 近藤忠行（中央東部地区） 中西義宣（中央地区） 3.資料に基づき事務局より説明した 4.情報交換を実施した
3月23日（木） 32名	<ol style="list-style-type: none"> 1.平成29年度保土ヶ谷区社協理事候補者等の選出について 2.ほっとなまちづくりについて 3.平成29年度地区社協への助成金について 4.改訂「地区社協のてびき（素案）」意見募集について 5.ほっとなまちづくりの取組状況について 	<ol style="list-style-type: none"> 1.次のとおり選出された 理事候補者 山崎滋（保土ヶ谷中地区） 南出俊男（千丸台地区） 社協ほどがや編集委員 根本和治（保土ヶ谷中地区） 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.情報交換を実施した

ボランティア・市民活動分科会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
7月4日（月） 14名	1.平成27年度事業報告並びに収支決算書 および平成28年度事業計画並びに収支 予算書について 2.正・副分科会長の選任について 3.区社協役員候補者の推薦について 4.生活支援体制整備について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.次のとおり選任された 分科会長 穴原豊（テンダーよかボラ） 副分科会長 赤坂厚子（チャット） 3.次のとおり推薦された 理事候補者 穴原豊（テンダーよかボラ） 評議員候補者 赤坂厚子（チャット） 4.資料に基づき事務局より説明した
2月7日（火） 13名	1.正・副分科会長の選任について 2.区社協役員候補者の推薦について 3.区社協広報誌「社協ほどがや」 編集委員の選出について 4.市社協「福祉ボランティア・市民活動 部会」委員の選出について	1.次のとおり選任された 分科会長 穴原豊（テンダーよかボラ） 副分科会長 秋元秘路子（ピアわらべ） 赤坂厚子（チャット） 2.次のとおり推薦された 理事候補者 穴原豊（テンダーよかボラ） 評議員候補者 秋元秘路子（ピアわらべ） 赤坂厚子（チャット） 3.次のとおり選出された 中井友美子（ピアわらべ） 4.次のとおり選出された 穴原豊（テンダーよかボラ）

(3) 各種委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
3月24日（金） 11名	1.平成29年度事業計画について 2.善意銀行預託状況について 3.善意銀行預託金の配分について 4.相談・コーディネート状況について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.案のとおり承認された 4.資料に基づき事務局より説明した
評議員選任・解任委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
3月24日（金） 4名	1.評議員の選任について	1.各部会から選出された候補者 23名を評議員に選任した
社協ほ도가や編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月22日（水） 8名	1.平成28年度「社協ほ도가や」 発行日程、部数等について 2.第40号特集記事テーマ、各記事の内容、 レイアウトについて 3.今後のスケジュールについて	1.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 2.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 3.資料に基づき事務局より説明した
8月3日（水） 7名	第40号記事内容について	記事内容、レイアウト等を検討し 合意した
8月25日（木） 6名	第40号発行について	内容等の最終確認と発行までの 日程確認を行った

(4) 善意銀行の運営

善意銀行預託金配分事業

寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づいて配分した。

※寄託・配分内容 別掲（P31：別表2）

1. 寄付金 1,040,492円（22件） 寄託品 6件

2. 配分金 500,000円

あったかほどがや助成金で活用した。

(5) 財政基盤の強化

世帯賛助会費

地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を確保した。

実績額13,365,581円 ※詳細別掲（P30：別表1）

(6) 窓口相談対応、ニーズの事業化

ニーズの事業化

ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。

ご意見箱の設置場所：区福祉保健活動拠点通路壁面

提案用紙の設置場所：区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）

ご意見箱受付件数：2件

- ・ 蒸し暑かったので、次回から冷房が使えるようにしてほしい。
- ・ 午前午後の入れ替え時に部屋の前が混雑するので、利用時間帯の前後に間を空けてほしい。

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決			
【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
福祉保健活動 拠点運営	1	1	<p>(内容) 9月1日</p> <p>拠点利用予約が先約があるため不可とされることが続いている。参加者は言語障がいのある方々で、決まった日程と場所でないと混乱してしまう。それなのに不可とされた日に拠点を見ると誰も使っていない場合も多い上、区社協の会議があるからと利用を断られることは福祉保健活動を推進する社協の理念に反するのではないか。</p> <p>(対応)</p> <p>拠点予約ならびに利用について、先着順であること、利用しないことが決まった場合はキャンセルの連絡をすることを利用団体・職員に周知徹底する旨を説明した。</p> <p>また、申出者は別の日程で部屋を予約された。</p>
世帯賛助会費	1	1	<p>(内容) 1月10日</p> <p>区社協からの募金依頼は年3回あり、その都度、班長が集めているが、共同募金と世帯賛助会費の募集時期が近いいため、負担が大きい。募集の時期を変えて、間隔をあげるか、一緒に募集してはどうか。</p> <p>(対応)</p> <p>①世帯賛助会費は11月末に資材を各自治会に届け、2月末までに納入頂いたものを3月末までに、地区社協へ還元金として振り込んでいる。</p> <p>②実際には2月末以降の納入でも、事務処理できるものは3月末までに振込を行い、それ以降の納入分も、4月以降に追加還元分として振込をしている。</p> <p>③共同募金と併せて募集するとなると、資材がかなりの量となり、逆に班長さんにご負担をおかけすることになると思われる。</p> <p>以上を説明したところ、当該自治会では、12月～1月で集めているが、1ヶ月遅く集めても、間に合うことがわかり、申出者が納得された。</p>
合計	2	2	

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体： 146団体（平成28年3月末）

利用件数： 3,512件

(内訳)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
団体交流室	107	80	81	81	36	92	76	
多目的研修室他	218	202	254	240	210	222	208	
	11月	12月	1月	2月	3月	合計		総計
団体交流室	81	74	68	84	88	948		3,512
多目的研修室他	219	192	148	222	229	2,564		

(9) 福祉関係5団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係5団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・ 神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・ 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- ・ 保土ヶ谷保護司会
- ・ 保土ヶ谷区遺族会
- ・ 保土ヶ谷区更生保護女性会

研修の実施・参加、交流

職員を様々な外部研修等に派遣し、また内部で伝達研修を行い、資質の向上に努めた。

平成28年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 13,365,581円

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H28. 10. 1現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (②250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,502	3,147	786,750	625,283	376,000
2	保土ヶ谷南部	2,657	2,389	597,250	302,340	182,000
3	保土ヶ谷中	2,287	2,057	514,250	382,330	230,000
4	保土ヶ谷東部	8,097	7,282	1,820,500	1,568,441	942,000
5	保土ヶ谷西部	3,933	3,529	884,000	612,170	368,000
6	新桜ヶ丘	2,496	2,244	561,000	444,580	267,000
7	権太坂境木	3,489	3,137	784,250	729,800	438,000
8	岩井町原	1,900	1,710	427,500	265,712	160,000
9	岩間	8,426	7,580	1,895,000	1,027,880	617,000
10	中央	7,688	6,915	1,728,750	1,299,152	780,000
11	中央東部	4,365	3,925	981,250	791,742	476,000
12	和田	3,125	2,811	702,750	454,160	273,000
13	上星川	2,640	2,375	593,750	446,448	268,000
14	常盤台	3,052	2,745	686,250	533,625	321,000
15	川島東部	3,186	2,867	716,750	491,185	295,000
16	仏向	5,056	4,548	1,137,000	922,020	554,000
17	川島原	2,720	2,443	610,750	436,160	262,000
18	西谷	3,108	2,796	699,000	432,530	260,000
19	上新	1,836	1,652	413,000	388,092	233,000
20	笹山	1,500	1,350	337,500	146,412	88,000
21	千丸台	1,500	1,350	337,500	260,400	157,000
22	上菅田	3,613	3,248	812,000	805,119	484,000
合 計		80,176	72,100	18,026,750	13,365,581	8,031,000

【配分区分】	第1回還元時		第2回還元時		合計
実績額	¥12,931,567	+	¥434,014	=	¥13,365,581
(1)地区社協還元金	¥7,771,000	+	¥260,000	=	¥8,031,000
(2)区社協活動費	¥4,520,567	+	¥146,014	=	¥4,666,581
(3)福祉基金	¥640,000	+	¥28,000	=	¥668,000

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がH28/4月に納入いただいた額を含まず、H29/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。
 (1) 地区社協還元金・・・各地区実績額に0.6を乗じ、千円未満を切り上げた額の合計額
 (2) 区社協活動費・・・実績総額より(1)及び(3)の額を控除した額
 (3) 福祉基金・・・実績総額に0.05を乗じ、千円未満を切り捨てた額

善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金総額 1,040,492円（計22件）

寄託品（計6件）

1. 社会福祉のために（計20件） ￥999,492

寄託品（計6件）

No.	預託者（敬省略）	金額
1	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 出店者一同	¥27,879
2	匿名	¥10,000
3	保土ヶ谷福祉健康マージャン推進クラブ	¥15,000
4	保土ヶ谷福祉健康マージャン推進クラブ	¥4,000
5	保土ヶ谷区生活衛生協議会	¥30,375
6	公益社団法人神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	¥30,000
7	WRESTLE-1横浜保土ヶ谷大会実行委員会	¥227,911
8	匿名	¥3,000
9	社会福祉法人 恵和	¥5,000
10	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会	¥20,000
11	匿名	¥200,000
12	サークルかけはし	¥10,000
13	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 出店者一同	¥33,207
14	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	¥30,000
15	匿名	¥30,000
16	保土ヶ谷福祉健康マージャン推進クラブ	¥5,000
17	吉川ひろみ	¥4,000
18	保土ヶ谷福祉健康マージャン推進クラブ	¥3,000
19	一会の会	¥11,120
20	山田浩一	¥300,000

No.	預託者（敬省略）	内容
1	匿名	自走式車いす 1台
2	匿名	自走式車いす 1台
3	匿名	自走式車いす 1台
4	中央労働金庫 星川支店	缶パン50個・アル ファ米100個・保存 飲料水18ケース
5	株式会社 日本動熱機製作所	クリスマスケーキ 100個
6	横浜市立市民病院	カロリーメイト 3,000個

2. 児童福祉のために（計1件） ￥40,000

No.	預託者（敬省略）	金額
1	公益社団法人 保土ヶ谷法人会	¥40,000

3. 障がい福祉のために（計1件） ￥1,000

No.	預託者（敬称略）	金額
1	匿名	¥1,000



WRESTLE-1 横浜保土ヶ谷大会の様子

あったかほどがや助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体
助成総額

162団体
10,374,000円

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業①

	団体名	事業名	助成金額
1	コミュニティサロン「まどか」	デイサービス・サロン	237,000
2	福祉ふれあいサロン	サロン	95,000
3	千丸台外出支援	送迎・外出支援	190,000
4	特定非営利活動法人 新桜ヶ丘パートナー「さくら草」	配食	190,000
5	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育て支援サロン	95,000
6	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン	カウンセリング	237,000
7	保土ヶ谷区子育て支援団体チャット	子育てサロン	237,000
		小計	1,281,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業②

1	あじさいの会	デイサービス	190,000
2	ルネクラブ	茶話会	190,000
3	千丸台地区社協 食事サポート	配食	95,000
4	わんぱく隊	子育てサロン	94,000
5	ときわ虹の会	サロン	190,000
		小計	759,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業③

1	保土ヶ谷中地区配食グループ あじさい	配食	76,000
2	峰1 お助けマン	庭木の手入れ、草取り等	95,000
3	上星川配食会	配食	95,000
4	親子のフリースペース マムマム	子育てサロン	95,000
5	明寿会	サロン	95,000
6	カラオケ愛好会	サロン	47,000
7	シニアサロン やまびこ	サロン	47,000
8	常盤台地区高齢者交流会食会	配食	94,000
9	子育てサークル「星の子」	子育てサロン	83,000
10	ほどがや保育ボランティア かるがもキッズ	子育てサロン	95,000
11	にこにこクラブ	サロン	95,000
12	特定非営利活動法人 ピアわらべ	子育て支援	95,000
13	カラオケサークル・サロンパンジー	サロン	47,000
14	たすけあいグループ ひだまり（明神台健康サロン）	サロン	95,000
15	男助っ人隊	家事援助他	95,000
16	ピッコロ	フリースペース	95,000
17	法泉アクティブサポート	配食	95,000
		小計	1,439,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業④

1	西谷地区民生委員・児童委員協議会 配食部 会	配食.	47,000
2	峰岡町2丁目カトレア会	会食	47,000
3	ほのぼの会	会食	47,000
4	ひまわりの会	会食会・茶話会	47,000
5	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふう	フリースペース	14,000
6	子育てサロンポテト	サロン	47,000
7	さくらの会	茶話会	47,000
8	歌声広場ハーモニー ささやま	サロン	47,000
9	ボランティアグループ茜会	会食	47,000
10	法泉子育てサロン	子育てサロン	47,000
11	こりす	子育てサロン	47,000
12	よろこびの会	デイサービス・サロン	47,000
13	コープふれあいの会	茶話会	47,000
14	子育てサロン「スマイル」	サロン	47,000
15	笑話会	デイサービス	47,000
16	木曜会	サロン	47,000
17	仏向おしゃべりサロン	サロン	47,000
18	仏向 Y・I 配食	配食	47,000
19	仏向びいじい倶楽部	デイサービス・サロン	47,000
20	ふれあいルーム「にこちゃん広場」	子育てサロン	47,000
21	サロン・ふらっと109	サロン	47,000
22	子育てサロンシュークリーム	子育てサロン	47,000
23	ユーアイ・グループ	デイサービス	47,000
24	キッチン友の会	配食	47,000
25	ゆうゆうサロン	デイサービス・サロン	47,000
26	ほのぼのクラブ	サロン	47,000
27	デイ・ケアすみれ	デイサービス・サロン	47,000
28	富士見台小子育てサロン	子育てサロン	47,000
29	子育てサロンさくらんぼ	子育てサロン	47,000
30	あんぱんまん	子育てサロン	47,000
31	中央地区配食ボランティア	配食	47,000
32	上菅田ふれあいランチ	会食	47,000
33	よつ葉会	デイサービス	47,000
34	ふれあいサロン	サロン	38,000
35	保土ヶ谷中地区社協 “ 葵の会 ”	デイサービス	47,000
36	子育てサロン たんぼぼ	デイサービス・サロン	47,000
37	すみれ会	会食	47,000
38	子育てサロン ほのぼの	子育てサロン	47,000
39	仏向楽らくクラブ	デイサービス・サロン	47,000
40	ヒルズほっこり茶房	サロン	47,000
41	和田地区ミニデイサービスの会	デイサービス	47,000

42	今井きずな福祉の会	会食	47,000
43	ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食	47,000
		小計	1,979,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業⑤

1	保土ケ谷区点訳サークル「虹」	視覚障害者支援 点訳・誘導	47,000
2	保土ケ谷区録音グループ「はし」	視覚障害者支援 音声訳	47,000
		小計	94,000

助成区分B 障がい当事者活動①

1	ブルーバンド	趣味・スポーツ	114,000
		小計	114,000

助成区分B 障がい当事者活動②

1	ほどがや希望の家	研修事業	190,000
2	第二はまかせ	趣味・スポーツ	180,000
		小計	370,000

助成区分B 障がい当事者活動③

1	さくらんぼの会	リハビリ教室	95,000
		小計	95,000

助成区分B 障がい当事者活動④

1	サプリの会	リハビリ教室	47,000
2	元気っ子クラブ	余暇	47,000
		小計	94,000

助成区分B 障がい当事者活動⑤

1	保土ケ谷区聴覚障害者協会	宿泊ハイク事業	47,000
2	わかば会（視覚）	宿泊ハイク事業	47,000
3	ゆりねの会	日帰りハイク事業	47,000
4	地域作業所 第1はなかご	日帰りハイク事業	47,000
5	地域作業所 第2はなかご	日帰りハイク事業	47,000
6	サンハイツ狩場	日帰りハイク事業	47,000
7	保土ケ谷区視覚障害者福祉協会	宿泊ハイク事業	47,000
8	特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ワークショップメンバーズ	宿泊ハイク事業	47,000
		小計	376,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動①

1	星の丘ビューシティ健康体操	健康体操	47,000
2	保土ヶ谷中地区一三三会	会食会・茶話会	47,000
3	きらきらぼし	子育てサロン	47,000
4	元気かい	転倒骨折予防体操	47,000
5	おしゃべりのたまり場	たまり場	47,000
6	ほどがやめぐり隊	まちづくり活動	47,000
7	「いきいき体操」サークル	転倒骨折予防体操	47,000
8	千丸台クリア65	転倒骨折予防体操	47,000
9	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃの修理、再生	47,000
10	そこそこ手伝い隊	施設活動支援	47,000
11	人形劇団 はまなす	人形劇による青少年の健全育成	47,000
12	体操グループ ハッピー	転倒骨折予防体操	47,000
13	グランドゴルフ古新田	地域の健康づくり	47,000
14	じょうしん健康ウォーキング	地域の健康づくり	47,000
15	ボランティアグループ趣味の会	施設活動支援	47,000
16	Smile ママヨガ	保育付きママヨガ	38,000
17	ふれあい健康体操	健康体操	47,000
18	ひまわり	会食会	47,000
19	ほどがやわくわくプレイパーク	プレイパーク	41,000
20	ブルーポケット	地域交流・防災訓練	47,000
21	ひまわり	手話ダンス	47,000
22	ふじの会	施設活動支援	47,000
23	ひまわり	子育てサロン	47,000
24	ハッピーくぬぎ台	サロン	47,000
25	「ほどがや」えかたり〜ベ	施設活動支援	47,000
26	どんどこ太鼓	地域の健康づくり	47,000
27	ときわの森体操教室	転倒骨折予防教室	47,000
28	岩崎認知症キャラバンメイト	認知症サポーター養成講座開催	47,000
29	手話サークル もみじ会	手話サークル	47,000
30	スポーツ愛好会	施設活動支援	47,000
31	岩崎男性ボランティア	ホームヘルプ・家事援助 他	47,000
32	ささえあい狩場	世代間交流	33,000
33	グループ麦	福祉教育	47,000
34	ハロースタンプ	使用済み切手整理	43,000
35	手話サークル ほしの会	手話サークル	47,000
36	さぽーと岩崎	地域の見守り活動	47,000
37	やまゆりの会	セルフヘルプグループ	47,000
38	きつつき仲間	木工製品作り	47,000
39	おしゃべりサロン白ゆり	高齢者サロン	47,000
40	さくらの会	手話サークル	47,000
41	学童保育 たけのこクラブ	学童保育	47,000

42	笹山キッズ	子育てサロン	47,000
43	地域サロン 幸せ倶楽部 笑顔	介護予防	47,000
44	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会 (ヘルスマイト)	保健 健康づくりの普及啓発	47,000
45	ハッピー 2	転倒防止体操	47,000
46	リズム♪	リトミック	47,000
47	桜ヶ丘東部転倒予防体操教室	転倒予防体操教室	47,000
48	UR明神台団地 いきいき教室	転倒骨折予防体操	47,000
49	ちくちく	布のおもちゃ	47,000
50	子育て応援エプロン隊	講演会・研修会	47,000
51	ミニデイ上星川	サロン	47,000
52	ひまわり体操	健康づくり	47,000
53	NPO法人 ぎんがむら	災害時の支えあい	47,000
54	ママ音楽ユニット ショコラッティ	出張音楽ボランティア	47,000
55	おたのしみ会	会食・レクリエーション	47,000
小計			2,552,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動②

1	かわべっこキッズ	サロン	22,000
2	岩井町原地区民児協 祝い会	ミニデイサービス・食事会	28,000
3	NPO法人きてん トラック	施設活動支援	28,000
4	ハートの会ボランティアグループ	障がい者グループ活動支援	28,000
5	NPO法人中途障害者地域活動センター ほどがやカルガモの会	地域交流ふれあいコンサート	28,000
6	市精連かるがも杯 将棋・囲碁大会実行委員会		28,000
7	テンドーよかボラ	障がい者グループ活動支援	28,000
8	特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就 労支援事業会 ジョブアシスト横浜	講演会・研修会	28,000
9	特定非営利活動法人 ささえあいの和と輪	たまり場	28,000
10	瀬戸ヶ谷合同子ども会	青少年の健全育成	28,000
小計			274,000

助成区分D 市民参加による要援護者支援事業①

1	地域ふれあい収集運営委員会	ゴミ出し等の支援	237,000
2	千丸台地区社協在宅応急支援	生活上の在宅応急支援	95,000
3	オリーブの会	孤独防止のための取り組み	237,000
4	地域住民交流ボランティアセンター運営委員会	相談窓口設置	95,000
		小計	664,000

助成区分D 市民参加による要援護者支援事業③

1	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	災害時の支えあい	95,000
		小計	95,000

助成区分E 新規事業立ち上げ資金

1	健康長寿体操むつみ	健康づくり教室	47,000
2	ふれあいの会	サロン	47,000
3	ボランティア団体星の輪	サロン	47,000
4	上星川支え合いの会	生活支援	47,000
		小計	188,000